

# 令和2年度 3R活動推進フォーラム事業報告

3R活動推進フォーラムは、循環型社会の形成・3R推進のため、環境省環境再生・資源循環局循環型社会推進室のご指導のもと、国内における普及啓発事業を実施している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、事業の縮小を余儀なくされ、事業数は、前年度との比較において大幅に減少したものの、実施した会議やセミナー等については、できるだけ会場開催からオンライン開催に切り替えて実施した。

## I 組織運営

### 1. 理事会・総会

理事会・総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、書面決議で実施し、次の議案について、議決をいただいた。

- ① 令和元年度事業報告及び収支決算（案）
- ② 令和2年度事業計画及び収支予算（案）
- ③ 理事及び監事の選任（案）
- ④ 顧問の承認（案）
- ⑤ 会長及び副会長等の選任（案）

### 2. 企画・運営委員会

令和2年3月12日（木）に予定していた企画・運営委員会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から中止とした。

## II 会員の強化・拡充

### 1. 取組

① 令和2年8月4日（火）に開催された環境省主催の全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料に3R活動推進フォーラムの紹介及び入会案内を掲載していただいた。

② 会員の強化・拡充については、政令指定都市の未入会団体等に入会案内を送付するなど広報活動に努めるとともに、機会があるごとに市を訪問するなどして入会をお願いした。

### 2. 入会状況

会員の入会状況については、令和3年3月末日現在、73自治体会員（47都道府県、7政令指定都市、10特別区、9中核市・特例市・一般市）と68民間団体で141団体である。

### Ⅲ 3R推進全国大会及び関連事業

#### 1. 第15回3R推進全国大会の開催

「第15回3R推進全国大会」（以下、「3R推進全国大会」という。）を令和2年10月20日（火）13時から、環境省、近畿地方環境事務所、和歌山県、3R活動推進フォーラムの共催で、ホテルアバローム紀ノ国「鳳凰の間」（和歌山県和歌山市湊通丁北2-1-2）で開催のする予定であったが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、令和3年10月20日（水）に順延した。

#### 2. 令和2年度3R促進ポスターコンクールの実施

環境省と共催で令和2年度3R促進ポスターコンクールを、以下のように実施した。

□募集期間 令和2年6月9日（火）～9月11日（金）

□応募数	小学生低学年の部（1～2年生）	478点
	小学生中学年の部（3～4年生）	1,241点
	小学生高学年の部（5～6年生）	1,266点
	中学生の部	1,101点
	合計	4,086点

□選考・第一次審査 令和2年9月18日（金）株式会社オーエムシー会議室

・第二次審査 令和2年9月28日（月）日比谷図書文化館セミナールームA

□入賞 各部門で最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点、4部門計56点を選定

□表彰 優勝者は第15回3R推進全国大会で環境大臣から表彰することを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止し、すべての入賞者に対し賞状を送付した。

#### 3. 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰の推薦

環境省が実施する循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰に対して、3R活動推進フォーラムでは、平成18年度から循環型社会の形成について顕著な成果を上げている個人、企業又は団体について会員団体から推薦を受け、環境省へ推薦している。令和2年度は、会員からの推薦はなかった。表彰式は、第15回3R推進全国大会式典の席で行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止し、すべての入賞者に対し賞状を送付した。全体で7企業、6団体が受賞した。なお、3R活動推進フォーラムからの推薦による受賞は次の2件でした。

- ・アサヒビール株式会社/パナソニック株式会社
- ・全国生活学校連絡協議会

### Ⅳ 連携・協働事業

#### 1. セミナー等の開催

食品ロス削減の推進やマイクロプラスチック海洋ごみ対策問題等をテーマに、都道府県、3R推進団体連絡会、NPO団体など会員団体との連携セミナー等を8回にわたっ

て開催した。なお、会員から強く要望のあった専門講座については、都道府県から要望のあった容器包装プラスチックと製品プラスチックの一括収集等の講座プログラムを作成して、自治体職員の専門講座を急遽実施した。

### (1) 3R活動推進フォーラムの自主事業による共催

#### ① 名称：2020とやま環境フェア

主催：とやま環境フェア開催実行委員会

共催：3R活動推進フォーラム、北陸環境共生会議

併催：富山県ごみゼロ推進県民大会

実施期間：令和2年12月1日（火）～ 令和3年1月11日（月）

会場：オンライン開催

内容：

・Web上に特設ページを作成し、取り組みを閲覧できるシステムを構築し、実施した。

#### ② 名称：令和2年度廃棄物・3R研究財団&3R活動推進フォーラム年次報告会

主催：公益財団法人廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラム

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「次の方法により実施」しました。

会場：ホームページ上で動画公開

公開期間：令和2年10月12日（月）～ 12月14日（月）

内容：

(1) 二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金業務の実施状況

(公財) 廃棄物・3R研究財団事業支援部 次長

福田 裕

(2) 次世代静脈インフラの構築に向けた包括的研究

～ごみ焼却施設と下水処理施設の連携可能性の検討～

(公財) 廃棄物・3R研究財団企画部上席研究員

渡辺洋一

(3) 災害廃棄物処理における広報戦略について

(公財) 廃棄物・3R研究財団企画部上席研究員

中山育美

(4) 海外循環ビジネス支援センターの活動概要

(公財) 廃棄物・3R研究財団海外循環ビジネス支援センター

副センター長 松村 隆

(5) 3R活動推進フォーラム活動報告と今後の展望

3R活動推進フォーラム事務局長

藤波 博

#### ③ 名称：循環・3Rリレーセミナー

～官民で加速するプラスチック等の資源循環～

主催：リデュース・リユース・リサイクル推進協議会、3R活動推進フォーラム

令和2年2月8日（月）14：00～16：30

会場：オンライン開催

参加者数：75名

□内容：

<第1部>

- ・基調講演「持続可能な社会の実現に向けた資源経済ビジネス」  
リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長/3R活動推進フォーラム会長  
中部大学経営情報学部大学院経営情報学研究科経営情報学専攻教授  
慶應義塾大学名誉教授 細田衛士氏

<第2部>話題提供

- ・話題提供1「食品産業の食品ロスへの対応について」  
農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課 課長 清水浩太郎氏
- ・話題提供2「プラスチック資源循環政策の動向」  
環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 室長 平尾禎秀氏
- ・話題提供3「サーキュラーエコノミーの転換にむけて」  
経済産業省産業技術環境局資源循環経済課 課長 横手広樹氏

<第3部>トピックス

- ・トピックス1「我が国のプラスチック技術の最新動向」  
東北大学大学院環境科学研究科 教授 吉岡敏明氏
- ・トピックス2「企業アライアンスによる海洋プラスチックごみ問題への対応」  
CLOMA事務局 技術統括 柳田庸一氏

## (2) 会員との連携セミナー

① 名称：プラスチックごみ対策セミナー in 奈良

～プラスチックの資源循環を考える～

□主催：奈良県、3R活動推進フォーラム

□日時：令和3年3月24日（水）13：00～16：30 Web開催

ユーチューブ公開期間：令和3年3月25日（木）～ 3月27日（土）

□参加者数：29名

□内容：

<第1部>基調講演「我が国における資源循環戦略の方向」

環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 室長 平尾禎秀氏

<第2部>事例発表

事例1「プラスチック水平リサイクル&ライオン・イトヨーカードー  
との店頭回収実験について」

花王株式会社 マテリアルサイエンス研究所副所長 兼

リサイクル科学センター長 南部博美氏

事例2「プラスチックの一括回収に関する効果と課題」

日野市環境共生部参事 福田博保氏

話題3「プラスチック製容器包装リサイクルの現状」

公益財団法人日本容器包装リサイクル推進協議会

プラ容器事業部副部長 雨谷 忍氏

話題4「プラスチックの基礎知識」

(3) 3R推進団体連絡会との連携セミナー

① 名称：容器包装交流セミナー in はこだて（第21回地方セミナー）

～容器包装の3Rに関する市民・自治体・事業者との意見交換会～

□主催：3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム

□日時：令和2年9月24日（木）13：00～16：30

□会場：函館北洋ビル8階「ホール」

□参加者数：44名

□内容：

<第1部>基調講演「我が国のプラスチック資源循環を取り巻く動き」

環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室（リモート講演）永元雄大氏

<第2部>話題提供

- ・話題1「これまでの道の取り組みと今後について」

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課主任

倉野健人氏

- ・話題2「函館市のプラスチックごみ削減の取り組みについて」

函館市環境部環境推進課課長

中村直人氏

- ・話題3「廃棄物資源循環の未来へ」

環境カウンセラー

中村恵子氏

- ・話題4「容器包装の3Rに関する最新情報」

3R推進団体連絡会幹事

久保直紀氏

<第3部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループでこんごのリサイクルについて意見交換

- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

② 名称：容器包装交流セミナー in まつもと（第22回地方セミナー）

～容器包装の3Rに関する市民・自治体・事業者との意見交換会～

□主催：3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム

□日時：令和2年11月16日（月）13：00～16：30

□会場：松本商工会館（松本商工会議所「601会議室」）

□参加者数：51名

□内容：

<第1部>基調講演「我が国のプラスチック資源循環を取り巻く動き」

環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室（リモート講演）永元雄大氏

<第2部>話題提供

- ・話題1「長野県のごみ減量の状況・取組」

長野県環境部資源循環推進課課長補佐兼資源課推進係長

久保田康子氏

- ・話題2「松本市の3Rの取組みについて」

松本市環境部環境政策課課長

伊佐治 修氏

- ・話題3「上田市の現状と課題」

エコ・サポート 21

栗田たか子氏

・話題4 「容器包装の3Rに関する最新情報」

3R推進団体連絡会幹事

久保直紀氏

<第3部>グループ討論

- ・4つのワーキンググループでこんごのリサイクルについて意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

#### (4) 3R活動推進フォーラム環境塾

##### ① 名称：市民・NPOシリーズ

「市民・NPOのための環境塾～私たちが知っておきたい循環・3Rの基礎知識」

- 主催：NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット、3R活動推進フォーラム
- 日時：令和3年2月1日（月）13:00～16:30
- 会場：オンライン開催
- 参加者数：25名
- 内容：

<第1部> 実務講座

- ・講座1 「プラスチック容器包装リサイクルでの異物混入事業  
～リチウムイオン電池等の混入防止活動」  
公益財団法人日本容器包装リサイクル推進協議会  
プラ容器事業部副部長 雨谷 忍氏
- ・講座2 「リチウムイオン電池に関するアンケート調査結果」  
NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長 鬼沢良子氏
- ・講座3 「ごみ（産業廃棄物と一般廃棄物）と資源の見分け方」  
3R活動推進フォーラム事務局長 藤波 博氏
- ・講座4 「プラスチック水平リサイクル&ライオン・イトヨーカードー  
との店頭回収実験について」  
花王株式会社 マテリアルサイエンス研究所副所長 兼  
リサイクル科学センター長 南部博美氏
- ・講座5 「ゼロエミッション東京戦略～プラスチック削減プログラム～」  
東京都環境局資源循環推進部計画課専門課長 古澤康夫氏

##### ② 名称：自治体シリーズ

「自治体職員のためのオンライン実務専門講座～

循環・3R、脱炭素、廃棄物処理法、一括回収等プラスチックの基礎情報～」

- 主催：3R活動推進フォーラム
- 日時：令和3年3月1日（月） 9:25～16:35
- 会場：オンライン開催
- 参加者数：11名
- 内容：

- I. 基調講演「脱炭素と循環経済・3Rのメガトレンド」  
公益財団法人廃棄物・3R研究財団 理事長・元環境省地球環境審議官 梶原成元氏
- II. 行政概論「廃棄物該当性の判断基準、廃棄物処理法の実務知識等」  
3R活動推進フォーラム事務局長 藤波 博氏
- III. プラスチック特論①「廃棄プラスチックからの水素エネルギー」  
昭和電工株式会社川崎事業所KPR推進室 栗山常吉氏
- IV. プラスチック特論②「プラごみ一括取集について」  
東京都日野市環境共生部参事 福田博保氏
- V. プラスチック特論③「今後のプラスチック資源循環と事業者の取り組み」  
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会専務理事 久保直紀氏
- VI. プラスチック特論④「誰も取り残さないを考える  
～高度ソーティングとEUのリサイクル～」  
EEFA代表・元トムラソーティング株式会社代表取締役 佐々木恵氏
- VII. プラスチック特論⑤「我が国のプラスチック資源循環を取り巻く動き」  
環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 室長 平尾禎秀氏

## 2. その他の後援・協賛等

### (1) 後援

- ① 2020小・中学校における環境教育推進支援事業
- ・主 催：スチール缶リサイクル協会
  - ・応募期間：令和2年6月1日(月) ～ 10月31日(土)
- ② 15回容器包装3R推進フォーラム
- ・主 催：3R推進団体連絡会
  - ・配信期間：令和3年1月28日(木) ～ 2月1日(月)
  - ・会 場：オンライン開催

### (2) 協賛

- 令和2年度環境衛生週間
- ・主 唱：環境省、都道府県及び市町村
  - ・期 間：令和2年9月24日(木) ～ 10月1日(木)

### (3) 審議会委員・講師の派遣

- ・実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境教育に取り組む小・中学校への支援事業審査会委員
- ・3R・低炭素検定試験関東実行委員会委員
- ・月間廃棄物編集委員

### (4) 散乱防止・美化キャンペーン

(スチール缶リサイクル協会との連携事業)

・令和2年11月10日（火）

京都まち美化推進事業団主催の「散乱防止・美化キャンペーン」にスチール缶リサイクル協会とともに参加し、京都駅八条口周辺において、清掃活動を行った。参加メンバーは15名であった。

## V 広報普及活動

### 1. 展示会への出展

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、展示会の出展を中止した。

### 2. 刊行物等の発行

#### (1) 年次報告書（2019年度版）の作成

3R活動推進フォーラムの令和元年度の事業報告書を作成、ホームページに掲載し、会員、都道府県等関係先に送付した。

#### (2) 容器包装交流セミナー報告書2020年度版の作成

容器包装の3Rに関する市民、自治体、事業者との意見交換会のポイントをまとめた報告書を作成し、環境省、環境省地方環境事務所及び全国の自治体（都道府県、市町区村、一部事務組合）に送付した。

#### (3) その他

3R推進月間用ポスターの作成

令和元年度3R促進ポスターコンクール入賞作品を使用した2種類の3R推進月間用のポスターデータを作成し、希望者に提供した。

### 3. インターネットを活用した情報発信

#### (1) ホームページによる情報発信

ホームページに各種お知らせ、開催イベントの様態及び関連資料、発行済みの刊行物・メルマガ等を掲載した。

#### (2) メルマガ「3R・廃棄物ニュース」の配信

関係省庁、都道府県、政令指定都市、会員団体等の情報を月2～3回配信した。

#### (3) 3R活動推進フォーラム事務局通信（会員専用）の配信

会員向けに事務局業務の報告や環境省資料等を事務局通信として年2回配信した。

### 4. 新聞・雑誌等における記事・広告掲載等

有料広告掲載

（環境新聞）

- ・令和2年9月2日掲載「令和2年7月豪雨緊急支援広告」
- ・令和2年11月11日・18日掲載「環境新聞 創刊55周年記念特集」
- ・令和3年1月1日掲載「新春特集号」

### 5. ガイドラインに沿ったRマーク表示の啓発・普及

Rマーク（再生紙使用マーク）について、環境省が策定した環境表示ガイドラインの

表示方法等広報に努め、また、Rマークのロゴを3R活動推進フォーラムホームページからダウンロードできるようにするとともに、使用に当たっての留意事項を掲載した。なお、最近では、学校教材を出版する出版社や印刷メーカーからの問い合わせに加えて、その素案の確認作業が多くなっている。

## VI 会員サービスの充実

### 1. 会員との連携・協働事業の実施

自治体等会員団体とセミナー等を開催した。なお、費用は連携団体と1/2の負担割合で実施し、運営ノウハウ等情報の共有化を図っている。

### 2. 情報の発信・共有化

#### (1) 会員のイベント情報等をメルマガで配信

メルマガ「3R・廃棄物ニュース」に会員のイベント情報等を掲載し、月2～3回配信した。

#### (2) 事務局通信の配信

事業の企画や業務執行の状況等会員に随時報告するための事務局通信を年2回配信した。

#### (3) ホームページの会員ページへの情報提供

- ① 令和2年度廃棄物・3R研究財団&3R活動推進フォーラム年次報告会資料をホームページ上に掲載した。
- ② 環境省の行政資料等会員向け情報を掲載した。

### 3. 団体加入

#### ① こどもエコクラブ

時代を担う子どもたちのコミュニケーションの能力、課題発見、解決能力、多様性を受容できる力、新しい価値を生み出す力など「未来を尽きる力」を育む活動を支援することにより、持続可能な地域社会づくりに貢献する目的で加入している。

#### ② 一般社団法人持続可能環境センター（3R・低炭素社会検定センター）

環境が将来にわたって持続するよう、家庭・企業・コミュニティ等において必要な知見を共有化するとともに、活動の輪を広げるための教育・人材の育成等を支援することにより、持続可能な地域社会づくりに貢献する目的で加入している。

### 4. 3Rグッズ等の配布・パネル

#### 1) 3R啓発用パネル

3R活動を推進する自治体・団体の皆様が活用できる3R啓発用パネルをダウンロードして使用できるよう提供した。

#### 2) 3R推進月間用ポスターデータの配布

令和元年度3R促進ポスターコンクール入賞作品を使用した3R推進月間用ポスター用のデータ2種を作成、10月の3R推進月間を中心に希望者に提供した。

## 5. 調査研究等の実施

今後のプラスチックリサイクルの方向性等の情報を収集し、公益財団法人廃棄物・3R研究財団の調査研究事業への協力を行った。